

令和 8 年度 第 2 回防災委員長会議 次第

日 時 令和 8 年 9 月 29 日（火）午後 6 時 30 分～
対 象 防災委員長（76 団体）
会 場 焼津市消防防災センター 4 階 多目的ホール

1 開 会

2 議 題

- （１）令和 8 年度 焼津市総合防災訓練について（結果報告）
- （２）令和 8 年度 焼津市地域防災訓練について
- （３）自主防災会保有資機材調査について
- （４）令和 8 年度 自主防救助隊訓練について
- （５）熊本地震における災害派遣報告
- （６）その他

3 閉 会

令和 8 年度 焼津市地域防災訓練関係の提出物期限

1. 訓練前の提出書類（10/19（月）締切）

- ① **必須**チラシ要望書（**必須**資料 2－1（日本語））（**任意**資料 2－2（外国語））
受け渡し日時：11 月 4 日（水）～11 月 11 日（水）の午前 9 時～午後 5 時（土日除く）
受け渡し場所：消防防災センター 1 階受付（石津 1 丁目 6－1）
- ② **必須**訓練実施計画書（資料 2－3）
- ③ **任意**防災資機材借用要望書（資料 2－4）
- ④ **任意**訓練支援チーム派遣要望連絡票（資料 2－5）
- ⑤ **任意**アルファ化米配布要望連絡票（資料 2－6）

2. 訓練後の提出書類（12/14（月）締切）

- ① **必須**訓練結果報告書（資料 2－9）
- ② **必須**自主防災会保有資機材調査票（資料 3）

3. その他の提出書類（10/19（月）締切）

- ① **必須**令和 8 年度 自主防救助隊訓練参加者推薦名簿（資料 4）

配布資料は、9 月 29 日（火）に市ホームページへ掲載予定です。

<https://www.city.yaizu.lg.jp/safety/bosai/bosai-info/jishu-bosai/kunren-chiiki-teishutsu.html>
へアクセスいただくか、「焼津市 地域防災訓練 提出書類」で検索してください。

令和8年度 第2回防災委員長会議 配布物一覧

	内 容	資料番号	提出期限 ★は必須
議 題(1)	令和8年度 焼津市総合防災訓練について（結果報告）	資料 1	
議 題(2)	令和8年度 焼津市地域防災訓練について	資料2	
	・令和8年度 焼津市地域防災訓練の実施について（依頼）		
	・令和8年度 焼津市自主防災組織活動方針		
	・令和8年度 焼津市地域防災訓練 実施計画		
	・同報無線放送スケジュール		
	・チラシ（日本語）要望書	資料2-1	★10/19（月）
	・チラシ（外国語）要望書	資料2-2	10/19（月）
	A：【訓練用】「わが家の安否確認カード」	チラシ A	
	・ LoGo フォームを用いた安否確認訓練の実証実験	補足資料	
	B：訓練参加証明書（児童・生徒用）	チラシ B	
	C：焼津市の防災補助制度について（家庭内対策）	チラシ C	
	D：災害時は安否確認が重要です!! ～大切な人との再会のために～	チラシ D	
	E：同報無線が聞こえないときどうする？	チラシ E	
	F：もしもの備えが命を守る！（表面） 災害時のトイレ問題は深刻です！（裏面）	チラシ F	
	G：ペット動物の災害対策準備ができていますか？	チラシ G	
	・令和8年度 焼津市地域防災訓練 実施計画書	資料2-3	★10/19（月）
	・防災資機材借用要望書	資料2-4	10/19（月）
	・「訓練支援チーム」の派遣について	資料2-5	10/19（月）
	・訓練支援チーム派遣要望連絡票		
	・消防団員派遣依頼書		
	・アルファ化米配布希望連絡票	資料2-6	10/19（月）
	・「わが家の安否確認カード」集計用紙【任意様式】 （組長・町内会長・基地用）	資料2-7	
	・災害時情報記録用紙（参加者）：自主防災会本部用	資料2-8	
	・令和8年度 焼津市地域防災訓練 結果報告書	資料2-9	★12/14（月）
議 題(3)	自主防災会保有資機材調査について	資料3	
	自主防災会保有資機材調査票	資料3-1	★12/14（月）
議 題(4)	令和8年度 自主防救助隊訓練について	資料4	★10/19（月）

令和8年度 焼津市総合防災訓練実施結果について

防災部地域防災課

1 概 要

(1) 目 的

夜間における発災を想定し、住民の避難行動、及び自主防災会による、的確且つ迅速な安否確認や情報伝達の実施を主たる目的とする。情報伝達が的確かつ迅速にできるかを主たる目的として実施する。

昼間とは異なる環境で実施することで、自主防災会においては、夜間の避難に必要な資機材や危険箇所の確認、注意すべき事項等の発見の機会とし各家庭においては、「わが家の安否確認カード」の記入と、時間帯、季節に応じた家庭内備蓄・非常持出品の準備、避難の経路や所要時間の確認の機会とする。

(2) 実施機関 市内 76 自主防災会

(3) 参加人員 67,142 人

区分	集計数
	人数
大人	56,465 人
高校生	1,903 人
中学生	2,108 人
小学生	3,382 人
未就学児	2,180 人
自主防災会役員	1,104 人
合計	67,142 人

(4) 意見、課題等

1. 訓練全体

- ・訓練の積み重ねが、いつ起こるか分からない地震への備えに重要
- ・訓練のマンネリ化

2. 非常持出品、携行品

- ・事前の呼びかけもあり、投光器、誘導灯、ヘッドライト等の携行率が良かった。
- ・非常持出袋等の携行率がいまひとつだったが、実災害では長期戦になる点や、昨今の気候を踏まえると、生き抜くためには、非常持出品が重要であると感じた。

3. 小中学生等の参加について

- ・小中学生の参加が少ない。事前の周知をさらに強めたい。
- ・小中学生の参加率が約9割の地域もあった。

4. 参加者

- 参加者が固定化、高齢化している印象。
- 令和 8 年熊本地震後初の防災訓練だったこともあり、参加者の意識が高く感じた。参加者数も昨年より増えた。
- アパート、市営住宅、新規転入世帯等の参加不足
- 訓練開始時刻前の避難があった一方で、同報無線の放送内容に沿い、行動する人数は増えた。放送内容と各放送での行動内容の周知徹底が必要。

5. 高齢者・要支援者

- 訓練全てへの参加は難しくても、一人暮らし、高齢者等の声掛けは続けたい。
- 訓練参加が困難な住民にも、日頃から情報発信を行い、防災意識向上に繋げたい。

6. 外国人参加者

- 外国人住民の参加率の低さが課題。
- 転入してきた外国人世帯にも、引き続き訓練への参加を呼び掛けたい。

7. 安否確認

- 安否確認カードの持参が定着してきた。
- カードの持参忘れ、記入忘れが少々ある。
- 集計の分業体制が円滑に機能している。

8. 役員・人員配置

- 役員任期が短く、事前説明、役割確認による円滑な引継体制の徹底が大切。
- 交代後初の訓練で不慣れな点もあった。

9. 夜間の避難・照明・防災資機材

- 停電を想定し本部の運営は発電機、投光器のみで行った。避難経路等への配置も踏まえ、追加が必要と考えた。
- 訓練に併せて、機材の動作点検を行った。修繕を要する箇所を発見。

10. 無線・情報伝達について

- 事前の会合時に通信訓練を行い、通信方法や、通信環境の悪い場所を把握した上で、訓練に臨んだ。役員初任者もいたが、円滑に報告等できた。

事 務 連 絡
令和 8 年 9 月 29 日

自主防災会長、自主防災会総括本部長各位

焼津市長 中野 弘道
(防災部地域防災課)

令和 8 年度 焼津市地域防災訓練の実施について（依頼）

平素より当市の防災行政に多大なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当市では、各家庭における自助の推進や、自主防災会による地域防災体制の強化を目的に、「令和 8 年度焼津市自主防災組織活動指針」を年度当初に掲げ「令和 8 年度焼津市地域防災訓練実施計画」を定めました。

つきましては、訓練の実施をお願いするとともに、訓練内容の把握や検証のため、下記の通りご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

記

- 1 日 時 令和 8 年 12 月 6 日（日）午前 9 時から正午
- 2 場 所 市内全域
- 3 依頼内容
 - 避難訓練
「わが家の安否確認カード」を使用した避難、及び集計の訓練をお願いします。
 - 焼津市災害対策本部との情報伝達・収集訓練
情報伝達・収集を目的に派遣する自主防協力班員を通じて、避難者（参加者）等の報告をお願いします。
 - I. わが家の安否確認カード記載数
 - II. 自主防災会活動内容（訓練内容）
 - 市内小中学校での避難所開設訓練
小中学校で避難所を開設し、受付の手順や注意事項の確認・周知をお願いします。
- 4 実施計画書及び結果報告書の提出について
 - I. 焼津市地域防災訓練実施計画書 令和 8 年 10 月 19 日(月) まで
 - II. 焼津市地域防災訓練結果報告書 令和 8 年 12 月 14 日(月) まで
- 5 「デジタル安否確認」の試験的实施について
デジタル技術を用いた安否確認を試験的に実施いたします。
周知用チラシを全戸配布いたしますので、ご理解とご協力をお願いいたします。
- 6 そ の 他
 - 多くの児童・生徒に訓練の参加を得られるよう、「令和 8 年度焼津市地域防災訓練参加証明書」の配布も併せてお願いいたします。
 - 「訓練実施計画中止の決定及び連絡」に基づき、訓練を中止とさせていただく場合もありますので、予めご了承ください。

防災部地域防災課 防災対策担当 和田・松永
電 話：623-2554 FAX：625-0132
メール：tiikibousai@city.yaizu.lg.jp

令和 8 年度 焼津市自主防災組織活動指針

『暑さも寒さも災害のひとつ 持出品もアップデート』 ～春夏秋冬、あらゆる 3 日間に備えよう～

- 訓練参加促進による「共助」の強化
- 地域内の要配慮者への声かけなど、コミュニケーションの充実
- 家庭内対策（感震ブレーカー、家具固定、備蓄品など）の徹底
- 自宅をはじめ、発災後も家族が安心して過ごせる場所を確保

訓練スケジュール

防災会長会議 令和8年4月21日（火）18：30～

防災委員長会議 令和8年5月26日（火）18：30～

総合防災訓練

夏・夜 「備えナイト訓練」

R8
8/29
(土)

19:00
～20:30

○夜間における発災を想定し、避難経路と危険箇所の確認・安否確認を中心とした訓練を展開します。

○「わが家の安否確認カード」を活用した安否確認活動をお願いします。

○家庭内対策の強化に関する呼びかけをお願いします。

9/30(水) 平日・昼 シェイクアウト訓練 ※事業所中心の訓練です。
可能な限りご協力お願いいたします。

防災委員長会議 令和8年9月29日（火）18：30～

地域防災訓練

冬・休日 「地域みんなで助け合い訓練」

R8
12/6
(日)

午前

○避難所の開設や炊き出し、資機材を使った訓練など、地域での助け合い活動を重点的にお願いします。

○市は訓練支援隊を編制し、地域の訓練を支援します。

○「わが家の安否確認カード」を活用した安否確認活動をお願いします。

○家庭内対策の強化に関する呼びかけをお願いします。

防災委員長会議 令和9年1月12日（火）18：30～

災害時初動訓練

春・津波対策「発災後、アクションチェック」

R9
3/7
(日)

午前

○沿岸部を中心に津波避難行動を実施。沿岸部は津波避難行動、その他の地区は発災直後の初動対応をお願いします。

○「わが家の安否確認カード」を活用した安否確認活動をお願いします。

○新年度役員の皆様にも訓練の企画参加を呼びかけくださると幸いです。

○家庭内対策の強化に関する呼びかけをお願いします。

令和8年度 焼津市地域防災訓練 実施計画

焼津市防災部地域防災課

1 目 的

地震発生を想定し、市民は自身の身を守るための行動並びに避難行動を身につけることを、自主防災会は、安否確認、情報伝達並びに避難所開設の対応力向上、各自主防災会内で計画した実動訓練の実施を目的とする。

2 実施対象地域

市内全域

3 日 時

令和8年12月6日（日）午前9時00分から正午

※ 訓練開始前（午前8時00分）に同報無線による事前広報放送を行う。

※ 訓練開始時（午前9時00分）に同報無線による地震発生合図の放送を行う。

※ 訓練終了時（正午）に同報無線による訓練終了の放送を行う。

4 想 定

大規模な地震（南海トラフ巨大地震等）が発生し、市内全域で震度6強以上を観測した。太平洋沿岸部に大津波警報が発表され、山間部では地震の影響による小規模ながけ崩れなども発生した。また、ライフライン（電気・ガス・水道・電話）が寸断、道路の建物倒壊や、火災、津波浸水、土砂災害等の被害が発生した。

5 訓練内容

《市民》

- ① 同報無線による地震発生合図を受け、自身の身の安全を確保する（シェイクアウト訓練）。
- ② 安全を確認後、非常持出品及び「わが家の安否確認カード」を持って、指定（緊急）避難場所へ避難。その後、安否確認場所へ移動する。
- ③ カード提出後、各自主防災会の訓練に参加をする。

※安否確認はオンライン（LoGo フォーム）でも試験的に実施する。

《自主防災会》（以下の内容について、積極的な訓練実施をお願いします。）

- ④ 安否確認場所にて、自主防災会役員は避難者数を確認、集計し、自主防災会本部へ報告（安否確認訓練）
 - ⑤ 自主防災会本部は、避難者数全体を集計し、自主防協力班員とともに、焼津市災害対策本部へ報告（情報伝達訓練）
- ⑥ 市内全域で各地域の特性や実情に合わせた訓練
（倒壊家屋からの救出・炊き出し・傷病者救助、搬送方法や応急手当訓練など）
 - ⑦ 避難所立上（組織）は、避難所立上に関する訓練。自主防災会の状況に応じて、受付開設や資機材を用いた設営等の訓練（避難所開設訓練）
 - ⑧ 各地域内の要配慮者への声掛けや、避難支援を行う訓練



《ポイント》



※複数の自主防災会が共同で避難所を開設する地区は、自主防災会同士で相談・協力して訓練を実施してください。

6 訓練の中止決定及び連絡

(1) 異常気象等に対しては、市民の安全確保を最優先として適切な状況判断により対応するが、以下の状況が発生した場合は、原則として中止する。

ア 「南海トラフ地震臨時情報」※(調査中・巨大地震警戒・巨大地震注意)が発表された場合

※南海トラフ沿いで異常な現象が観測された場合や、地震発生の可能性が相対的に高まっていると評価された場合に気象庁から発表される情報です。

イ 市内に震度4以上の地震が発生した場合及び県内に震度5弱以上の地震が発生した場合

ウ 東南海、南海地域に被害をもたらす大規模な地震が発生した場合

エ 津波注意報及び気象警報(大雨、河川氾濫、土砂災害、高潮)が発表された場合

オ 雷注意報の発表かつ雷鳴など落雷兆候がみられた場合

カ 市民の健康及び財産の被害が予想されると判断される場合

キ その他社会的に中止が必要と判断される場合

(2) 中止決定日時

原則、令和8年12月6日(日)午前7時00分までに決定する。

なお、上記(1)ア～キの状況が突発的に生じた場合は、その都度決定する。

(3) 中止連絡方法

同報無線「広報やいづ」で放送する。併せて、同報無線内容を「やいづ防災メール」で配信する。

また、各自主防災会代表者に対してメールを配信しますので、各自主防災会による連絡網などを通じて周知、及び伝達できる体制作りをお願いします。

(4) その他

上記(1)の訓練の中止決定ア～キ以外でも、各自主防災会において独自で訓練を中止する判断基準を設けていただいても構いません。

(例)

・大雨警報が発表されていなくても、雨が降っていれば中止とするなど

※自主防災会独自の判断で中止する場合は、地域防災課(623-2554)まで、ご一報ください。

過去の防災訓練実施内容紹介

○炊き出し訓練



炊き出し用アルファ米（50 食）を用いた炊き出し訓練。炊き出し用のコンロやガスバーナー、炊き出し器の使用訓練と併せて、炊き出しから配布までの流れを確認できます。小中学生も参加しやすい訓練です。

写真に写っているアルファ米は、市が備蓄しているアルファ米で、賞味期限が1年以内となったものを、希望する自主防災会に毎年配布しています。

○資機材展示・点検など



簡易トイレや発電機、チェーンソー、可搬ポンプなどの資機材を、展示し市民に紹介する試みです。

災害時に使うものや倉庫について、地域で情報共有すると同時に、一緒に運転点検などを行うことで、使える人を増やすことができます。大人から子どもまで、「こんなふうに備えてくれているなんて、知らなかった！」という声が聞こえてくる訓練です。

なお、展示のために市の資機材を貸し出すことも可能です。

○非常持出品等の家庭内対策の啓発



上小杉地区で、家庭用の非常持出品をはじめとした備えの啓発のために作成されたボードです。

訓練で地域の方が集まるタイミングで、家庭内対策としての備蓄や家具固定、通電火災予防を呼びかけていただくと、地域全体の自助力の向上が見込めます。

○避難所運営訓練



段ボールベッドや段ボール間仕切り、簡易テントなどを、避難所となる施設に展開し、避難所運営のイメージを共有することができる訓練です。また、避難所の受付場所・ペットスペースなどのレイアウトを考えて実際に作ることで、今後の備えや事前のルール作りに役立てることができます。

令和8年度 焼津市地域防災訓練 同報無線放送スケジュール(案)

令和8年12月6日(日)

8:00 事前広報放送

『こちらは広報やいづです。』『地域防災課からのお知らせです。』
『今日は、地域防災訓練のため、午前9時に、サイレンを伴う
訓練放送を行います。』
『非常持出品など、準備を整え、訓練へのご参加をお願いします。』

9:00 大規模地震発生

『こちらは広報やいづです。』
『訓練、訓練、これは訓練放送です。』
『これから、地震発生を想定したサイレンを1分間鳴らします。』
『サイレンが鳴っている間、身を守る行動をとってください。』
(5秒間無音)
『サイレン(揺れ時間1分間)』
『ただいま、大規模な地震が発生しました。』
(10秒間無音)
『サイレン(3秒 2秒休止×3回)』
『訓練、訓練、大津波警報が発表されました。
ただちに避難してください。』

★シェイクアウト(3つの安全確保行動)
「まず低く、頭を守り、動かない」を行っ
てください。

×2回

★地域で決められている
「指定(緊急)避難場所」へ避難してください。

9:15 大津波警報解除

『こちらは、広報やいづです。』
『訓練、訓練、これは訓練放送です。』
『訓練、訓練、今まで発表されていた大津波警報は、解除されました。』
『地域の自主防災会の指示に従って落ち着いて行動してください。』

★地域で決めた
「安否確認場所」へ避難する行動

×2回

12:00 訓練終了放送

『こちらは広報やいづです。』
『地域防災訓練へのご参加、ありがとうございました。』
『以上をもちまして訓練放送を終了します。』
『ご協力ありがとうございました。』

12月5日(土)の間に訓練中止が決定した場合

『こちらは広報やいづです。』

『地域防災課からのお知らせです。』

『明日、12月6日、日曜日に予定しておりました「焼津市地域防災訓練」は、
〇〇〇〇により中止します。』

『日頃から、地震・津波に備え、各ご家庭で事前に避難所・避難場所の確認、
非常持出品、備蓄品の準備をお願いします。』

} ×2回

緊急で訓練中止が決定した場合

『こちらは広報やいづです。』

『地域防災課からのお知らせです。』

『本日予定しておりました地域防災訓練は、〇〇〇〇により中止します。』 ×2回



提出期限 **令和 8 年 10 月 19 日（月）（必着）**

FAX : 625-0132 メール : tiikibousai@city.yaizu.lg.jp

インターネット : <https://logoform.jp/form/tWbQ/1798488>

令和 8 年度 焼津市地域防災訓練

チラシ(日本語)要望書

_____ 第 _____ 自主防災会	
担当氏名 :	電話 :
配布チラシの種類	要望数
A:【訓練用】「わが家の安否確認カード」	枚
B:訓練参加証明書（児童・生徒用）	人分
C:焼津市の防災補助制度について（家庭内対策）	枚
D:災害時は安否確認が重要です！！ ～大切な人との再会のために～	枚
E:同報無線が聞こえないときどうする？	枚
F:もしもの備えが命を守る：備蓄・トイレ	枚
G:ペット動物の災害対策準備ができてますか？	枚
H:LoGo フォームを用いた安否確認訓練の実証実験を行います	枚
その他 :	枚
※「わが家の安否確認カード」保存版が必要な場合は、地域防災課までご相談をお願いします。	
受け渡し場所：消防防災センター 1F 受付(焼津市石津 1-6-1)	
受け渡し期間：11 月 5 日(木)～11 月 12 日(木) 9:00 ～ 17:00 (土日を除く)	



提出期限 **令和8年10月19日（月）（必着）**

FAX : 625-0132 メール : tiikibousai@city.yaizu.lg.jp

インターネット : <https://logoform.jp/form/tWbQ/1798488>

令和7年度 焼津市地域防災訓練

チラシ(外国語)要望書

第 _____ 自主防災会						
担当氏名 :			電話 :			
D : 外国語版「災害時は安否確認が重要です！！ ～大切な人との再会のために～」						
ポルトガル語	タガログ語	英語	中国語	インドネシア語	ベトナム語	スペイン語
枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚
E : 外国語版「同報無線が聞こえないときどうする？」						
ポルトガル語	タガログ語	英語	中国語	インドネシア語	ベトナム語	スペイン語
枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚
F : 外国語版「もしもの備えが命を守る：備蓄・トイレ」						
ポルトガル語	タガログ語	英語	中国語	インドネシア語	ベトナム語	スペイン語
枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚
外国語版「わが家の安否確認カード」記入説明チラシ						
ポルトガル語	タガログ語	英語	中国語	インドネシア語	ベトナム語	スペイン語
枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚
受け渡し場所：消防防災センター1F 受付(焼津市石津1-6-1)						
受け渡し期間：11月5日(木)～11月12日(木) 9:00 ～ 17:00 (土日を除く)						

【訓練用】『わが家の安否確認カード』

チラシ A

(令和6年4月作成)

●「わが家の安否確認カード」とは？

大規模地震発生時は、まず、身の安全を確保します。そして強い揺れが収まりましたら、あらかじめ決めた避難場所へ避難します。その後、大津波警報が解除されるなど、安全が確認された時点で、各地域（自治会・町内会）で決められた安否確認場所へ行きます。

その際、安否確認場所で混雑と密を回避し、迅速な安否確認を行うため、「わが家の安否確認カード」を使用してください。

● どこに保管しますか？

「非常用持出し袋」に入れておくなど、避難の際に持ち出せるようにして、災害時に使用してください。

● 何を書くか？

家族の安否情報を確認して、「わが家の安否確認カード」へ記入をしてください。

● どこへ出すのか？

各地域の「安否確認場所」にて「自治会・町内会役員」へ提出してください。

● このカードの利用方法は？

災害時に、まずは、この情報を「安否不明者」の搜索活動に役立たせていただきます。

わが家の安否確認カード (訓練用)	自治会 (区) 町内会 組				役員 使用欄
	氏 名 (※提出者)		連絡先 (※提出者)		※訓練時は記載不要です
	家族・世帯の総人数	人	安 否 確 認 で き た 人	大人	人
				高校生	人
	安否不明の家族 ※下段に詳細を記入してください。	人		中学生	人
				小学生	人
	自宅の状態／ ☐ 居住可能 ☐ 半壊 ☐ 全壊			未就学児	人
	安否不明の家族について			※安否不明者がいる場合に記載をしてください。	
	名	前	性別	年齢	その他伝えたい情報
	※訓練時は記載不要です			歳	
			歳		
			歳		
			歳		
			歳		

裏面に記入例があります。

「わが家の安否確認カード」は、災害時の迅速な安否確認に活用します。

例) ★防災一家（４人家族）の場合

情報① 自宅に居て安否確認がとれている【安否確認ができた家族：３人】

●大人（防災太郎）▲中学生（防災はじめ）△小学生（防災次郎）

※「安否確認できた人」に人数を記入する。

情報② スーパーに買い物へ行ったまま安否確認が取れない【安否不明家族：１人】

○大人（防災花子 女性 45歳）

※「安否不明の家族」の欄に数字を記入し、下の「安否不明の家族について」の欄に検索等に必要な情報を記入する。

【その他補足】

・家族が仕事や学校・習い事などで自宅に居ない場合でも、提出者が安否の確認ができていれば、「安否確認できた人」の欄に、安否確認ができない場合は「安否不明の家族」欄に記入する。

記入例

※事前に自分の住んでいる自治会（区）・町内会・組や家族・世帯の総人数などは記入しておきましょう！

わが家の安否確認カード (訓練用)	焼津第○自治会(△区)第□町内会×組				役員 使用欄
	氏名 (※提出者) 防災太郎		連絡先 (※提出者)		※訓練時は記載不要です
	家族・世帯の総人数	4人	安否 確認 でき た 人	大人	1人
	安否不明の家族 ※裏面に詳細を記入してください。	人		高校生	1人
				中学生	1人
				小学生	1人
				未就学児	人
	自宅の状態／ ☐ 居住可能 ☐ 半壊 ☐ 全壊				
	安否不明の家族について			※安否不明者がいる場合に記載をしてください。	
	名前	性別	年齢	その他伝えたい情報	
※訓練時は記載不要です			歳		
			歳		
			歳		
			歳		
			歳		

◇「わが家の安否確認カード」を使い切った、もしくは紛失したときは、自治会・町内会役員か地域防災課までお問い合わせください。【問合せ先：焼津市地域防災課 ☎054-623-2554】

◎詳しくは、焼津市ホームページ（HP）をご確認ください。

<https://www.city.yaizu.lg.jp/safety/bosai/bosai-info/earthquake/sonae/wagayano-annpi.html> ▶



令和8年度 焼津市地域防災訓練

市内全域

令和8年
12月6日(日)
午前9時から正午

当日の訓練の流れ

1

同報無線による
地震発生の場合を受け、
身の安全を確保

シェイクアウト訓練



2

安全を確認後、
非常持出品及び
わが家の安否確認
カードを持って、
指定(緊急)避難
場所へ避難する。

3

安否確認場所へ
移動する。

4

カード提出後、
各自主防災会の
訓練に参加

5

安否確認は、
オンライン(デジタル)でも実施

試験的

実施目的

近年のデジタル技術の普及に伴い、
「デジタルによる安否確認」の検証を
目的としています。

デジタルによる安否確認の実施方法等

- ご回答は、各世帯の代表者がお答えください。
- 下記の【回答方法】のQRコードをスマートフォン等のカメラ機能から読み込んでください。
- 質問に従い、回答してください。
- 回答時間は、1分程度です。

回答方法



右のQRコードを読み取り、LoGoフォームに
アクセスして、画面に沿って回答してください。

QRコードが読み取れない方は、やいづ防災メールや
市公式LINEでもアクセスサイトをご案内しています。



LoGoフォームとは、
スマートフォン等から回答が可能な
電子申請システムです。

回答期間

令和8年12月6日(日)～13日(日)まで

▲ この画面は動作確認用です。一般公開用のURLではありませんのでご注意ください。

12/6（日）～13（日）【地域防災訓練用】安否確認回答フォーム

【訓練】以下の設問に回答してください。入力いただいた情報は本訓練のみに使用します。

Q1. 12/6（日）に実施した「焼津市地域防災訓練」で「わが家の安否確認カード」を提出しましたか？ 必須

- ☒ はい
- ☐ いいえ（仕事・用事があった場合を含む）

Q2. 所属の自治会を選択してください 必須



→ 確認画面へ進む

 入力内容を一時保存する

▲ この画面は動作確認用です。一般公開用のURLではありませんのでご注意ください。

12/6（日）～13（日）【地域防災訓練用】安否確認回答フォーム

【訓練】以下の設問に回答してください。入力いただいた情報は本訓練のみに使用します。

Q1. 12/6（日）に実施した「焼津市地域防災訓練」で「わが家の安否確認カード」を提出しましたか？ 必須

- ☐ はい
- ☒ いいえ（仕事・用事があった場合を含む）

Q3. 所属の自治会を選択してください 必須

_____ ▼

Q4. 南海トラフ地震が発生し、インフラ等（電気、ガス、水道等）が途絶された場合、どこで生活を送るか選択してください。 必須

- ☐ 自宅
- ☐ 縁故先（家族・親戚）
- ☐ 友人・知人宅
- ☐ ホテルなどの施設
- ☐ 車中泊
- ☐ 避難所

Q5. 氏名を入力してください

氏名

氏 必須 _____ 名 必須 _____

0 / 64 0 / 64

Q6. 住所を入力してください（※所属の自治会が分からない場合は入力してください）

焼津市 _____

3 / 60000

Q7. 回答者以外の安否報告を行いたい人数を選択してください（例：家族や友人等） 必須

- ☐ 0
- ☐ 1
- ☐ 2
- ☐ 3
- ☐ 4
- ☐ 5
- ☐ 6
- ☐ 7
- ☐ 8
- ☐ 9
- ☐ 10



令和8年度 焼津市地域防災訓練参加証明書

令和8年12月6日（日）に実施した地域防災訓練に参加したことを証明します。

学校名 _____ 学年 _____ 氏 名 _____

参加した訓練や印象に残った訓練： _____

感じたこと： _____

令和8年12月6日

第 自主防災会



令和8年度 焼津市地域防災訓練参加証明書

令和8年12月6日（日）に実施した地域防災訓練に参加したことを証明します。

学校名 _____ 学年 _____ 氏 名 _____

参加した訓練や印象に残った訓練： _____

感じたこと： _____

令和8年12月6日

第 自主防災会



令和8年度 焼津市地域防災訓練参加証明書

令和8年12月6日（日）に実施した地域防災訓練に参加したことを証明します。

学校名 _____ 学年 _____ 氏 名 _____

参加した訓練や印象に残った訓練： _____

感じたこと： _____

令和8年12月6日

第 自主防災会